

新刊図書案内コーナー「**今月のイチ押し本**」

一般書 「東京大学教授 石井直方の
新・筋肉まるわかり大事典」



石井 直方 著
ランニングにプラスになる筋トレは？「筋形質」ってなに？日本随一の「筋肉博士」石井直方先生が老若男女が知りたい基礎知識から筋肉のメカニズムや機能、トレーニングでぶつかる質問などをわかりやすく解説していきます。

児童書 「よくわかる少年法」
罪を犯したらどうなるの？



後藤 弘子 監修
「少年法」は、罪を犯した子どもが更生できるように、国が行う教育の方法を定めた法律で、基本にあるのは福祉・教育的な理念です。しかし選挙権年齢を18歳以上に引き下げることになったこともあり、20歳に満たない者としての「少年」の定義自体が揺れ動いています。本書はそういう状況をふまえて「少年法」の内容と役割を小学高学年からわかるよう、やさしく解説しています。

会員募集！着物着付教室

着物に関心のある人、着付けをやってみたい人、楽しく一緒に着付けを始めてみませんか。基礎から応用まで楽しく学べます。お気軽にお越しください。

- ◆と き 毎週水曜日 午前9時30分～11時30分
- ◆と ころ 長洲町中央公民館 教養文化室
- ◆初回開催日 4月6日㊥
- ◆ 野畑 (☎090-5922-7502)

3月休館日のお知らせ！

休館日						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

幼児と低学年のための

3月のおはなし会

絵本の読み聞かせやパネルシアターなど、親子で楽しめるおはなし会です。お子さんと一緒にご参加ください。

- 日 時 3月19日㊥ 午前10時30分～11時15分
- 場 所 長洲町図書館 おはなしコーナー
- ◎今月のおはなしは…うきうきワクワク☆春のお話です！
- パネルシアター 「おはよう！春です」
- 絵本 「はなをくんくん」
- 紙芝居 「おひなさまになったにぎょう」 ほか

冬の読書スタンプラリー
いよいよ今月6日まで！

1月6日からスタートした冬の読書スタンプラリーもいよいよ今月6日㊥までとなりました。まだ、ゴールしていない人はお早めに！



Event ながす未来館文化ホール 3月の催し物案内

月/日(曜)	催し物	問い合わせ窓口	①開場 ②開演	入場料
3/ 5㊥	BEAT JAM DANCE STUDIO 発表会	力津マリア (☎080-3970-0020)	①午後3時 ②午後3時半	前売 1,500円 当日 2,000円
3/13㊥	創立60周年記念 吟詠剣詩舞大会	有鳳流吟道瑞陽会 (☎78-6835)	①午前9時 ②午前9時半	無料
3/19㊥	ながす未来館自主文化事業 ホワイエ アコースティックライブ	ながす未来館 (☎69-2005)	①午後6時 ②午後6時半	無料 ※ロビーでおこないます
3/20㊥	ピアノ発表会	田上みどり	①午後12時半 ②午後1時	無料
3/21㊥・㊦	ピアノ発表会	堀 優子 (☎090-9659-0069)	①午前9時45分 ②午前10時	無料 ※関係者のみ
3/27㊥	玉名高校・附属中学校 定期演奏会	玉名高校 器楽部・音楽部・箏曲部 (☎73-2101)	①午後1時半 ②午後2時	無料

変更がある場合がありますので、詳細は主催者にお問い合わせください。

【ながす未来館
夢プロジェクト】

あなたも、おひな様・おだり様に変身！
ながす未来館ロビーに、巨大ひな壇をつくりました。
写真撮影もできますので、気軽に遊びに来てくださいね。



『ホワイエ アコースティックライブ』

KAZUMASA BAND with Friend'sと、ながす未来館ギター講座の生徒によるライブを開催します！

当日は、手作り雑貨やコーヒーなどの販売も行います。ぜひ、皆様でお越しください！

- 日 時：3月19日㊥
- 開 場：午後6時
- 開 演：午後6時半
- 場 所：ながす未来館 ロビー

■入場料：無料
㊥ながす未来館 (☎69-2060)



未来館 平成28年度新規事業

6つの講座を開講！<生徒募集！>

4月から、新しい講座が開講します！
初心者歓迎です。お気軽にお申込みください。

- 日 時：【ギター】木曜日 17時～22時
- 【琴】木曜日 19時～20時
- 【三味線】火曜日 19時～20時
- 【和太鼓】水曜日 19時～20時
- 【バレエforキッズ・アスリートストレッチ】金曜日 19時～20時
- 【チャレンジこどもバレエ】土曜日 18時～19時

■場 所：ながす未来館
■受講料：2,500円/月～
■募集人数：講座により異なるため、詳しくはお問い合わせください。

※回数は、講座により異なります。
※定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。
※琴・三味線・和太鼓は、ながす未来館で準備します。
㊥ながす未来館 (☎69-2060)



長洲町指定文化財であるこの神楽は、明治二十年(一八八七)玉名市富尾から伝えられたものといわれ、正月、五月、九月の二十五日に奉納されるが、初めに始まり、二刻、幣の二刻、小神楽、四刻、弓、歌神楽、剣弓、神と続き、そして有名な鬼神の舞となる。すべての灯火は消されて、真っ暗闇の中に、唯一の蠟燭の光だけで舞われる。魁偉な鬼神(大國主命の荒魂の面と、真紅の神衣、手に持つ神矛の光が蠟燭の光に映えて神々しい。舞が進み、やがて神主(舞の中で)の問答になり、神矛を幣と取替えて、大國主命の荒魂は和魂となり、国家安全、風雨順和、五穀豊稔、氏子安全を誓って鬼神の舞は終わる。この後、地堅の舞で神楽は終演する。

ちょっと
文化財探訪 No. 11

腹赤天満宮の神楽

腹赤天満宮の神楽と花火
当地に奉納の神楽も、長洲町無形文化財に指定されている。昔は、永方一先宮・高浜二宮八幡宮、遠くは荒尾市平山、玉名市の築地などで奏上されていたが、今はない。当地でも花火はなくなっているが、楽だけは残っている。今では県下でも少ないもの一つである。昔、祭りの夜は、楽と花火が一体で行われていた。それは毎年ではなく、豊作が続くとか、祝い事がある年に限られたよつである。花火、楽の奉納が決まると、若者たちは、楽の練習の花火の火薬、色火剤の調合の手伝いと忙しい日が続く。昼間は田畑や塩田で働いて、夜の作業である。祭りの日、花火方は、境内の花火小屋から、ねずみ火の綱を張ったり、仕掛け花火の準備をする。この小屋は花火方以外、一切出入り禁止で、他村の者が中を覗きでもしたら叩かれても文句の言えない不文律があった。楽の曲には、十全、十全崩し、親王、親王崩し、それに道行などがある。花火は昭和七年、拝殿改修の際、催されたのが最後である。【次回は立花宗茂翁婦人の墓の予定です】